

# 活動報告会を開催しました！

これまで約1年間に亘って協議会で話し合ってきた内容を地区のみなさんにお伝えして意見をいただくため、活動報告会を開催しました。

活動報告会の日時・場所			
	日時	対象	場所
第1回	5月22日(日) 10時~12時	地区全体	内野本郷 自治会館
第2回	5月22日(日) 13時30分~15時30分	地区全体	
第3回	5月23日(月) 19時~21時	概ね宮原指扇線より南側にお住まいの方 (自治会第1, 2, 3, 4区)	
第4回	5月24日(火) 19時~21時	概ね宮原指扇線より北側にお住まいの方 (自治会第6, 7区)	
第5回	5月26日(木) 19時~21時	概ね上尾バイパス線沿道にお住まいの方 (自治会第8, 9, 10, 11区)	

内野本郷まちづくり協議会 活動報告会

次 第

1. 開会あいさつ
2. 内野本郷地区のこれまでの主な動きについて
3. 活動報告について
  - (1) まちづくり協議会活動報告について
  - (2) まちづくりルールについて
4. 意見交換について
5. 閉会あいさつ



会長あいさつ



これまでの主な動きの説明



まちづくりルールの説明



副会長あいさつ



## <主な意見交換>

○3つの土地利用ゾーンのうち、低層住宅地については、どのようなイメージを持っているのか。低層住専なのか、中高層住専なのか。用途地域との整合性をどの程度考えているのか。  
⇒現在地区内の建物の高さは3階までに抑えられているため、協議会では、この街並みを維持していくことを基本に考えている。

○今後、アンケート調査を実施して建物と敷地の現況を把握するということであるが、例えば上尾バイパスから1m後退して、隣地からも後退するとなると、建物が建てられる敷地がなくなってしまう。

⇒今後、アンケート調査で上尾バイパス沿いにお住まいの方の状況を把握して、どのくらいの後退幅が適切なのか検証し、無理のないルールにしていきたいと考えている。

○沿道市街地には北側斜線を入れないという説明であったが、日照問題が起きないようにするためにもこのゾーンにもぜひ北側斜線を入れてほしい。

⇒御意見を参考に今後検討していきたい。

○近隣沿道サービス地をどのようにつくっていくかによって全体のまちの美観やまちのもっている雰囲気が変わってくる。説明の内容では、現状のまちで利益をある程度キープしながら問題なく仕上げていくように感じる。例えば、聖学院大学や大宮花の丘とこの地域の一体感やそこに至るまでの道筋などを整えていくなどテーマをもったまちづくりが必要ではないか。  
⇒まちづくりには段階があって、一度決めて終わるものではなく、ずっと続いていくものと考えている。今取り組んでいるのは建物や敷地に関するルールだが、次の段階としてまちの魅力をさらに高めていくような取組みも行っていきたい。

今回の活動報告会でいただいたさまざまな御意見を踏まえて、まちづくりルール（協議会案）を整えていきます。

また、今後地区の方々に御協力をお願いする「建物と敷地に関するアンケート」によって、さらにルールの検証を進めた上で再度、地区の方々と意見交換を行う予定です。